

# SOA NEWS

VOL-7 No. 9

1987. 10. 1

(通巻 第65号)

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内 TEL0488-24-2711

## サイクルOL大会 のお知らせ

近年サイクルスポーツが盛んに行われるようになりましたが、以前盛んに行われていたサイクルOL大会を開催することになりましたので、多数の参加をお待しています。

期日 昭和62年11月8日(日)

会場 飯能市市民会館

日程 9:00 第一集合、9:30～ 埼玉  
県レクリエーション大会参加  
12:00 第二集合、12:30 受付  
車検、13:00 出走  
16:00 閉会式 解散

費用 会員 1,000円(地函等)

非会員 1,500円(同上+保険)

競技方式 ポイントOL

コース 30Km程度(標高差450m)

持ち物 自転車、筆記用具、工具、  
雨具、各自必要とするもの

申込 申込用紙に必要事項を記入の  
上協会事務局に10月末日まで  
に申し込んで下さい。

その他 問い合わせは事務局まで

## SCAラリー終了 する

去る、9月27日(日)恒例の第27回埼玉県サイクリングラリーが寄居町を主会場として開催された。前日まで天候不順の日が続き、主催者側を心配させた。当日、朝の内は曇っていたが、午後には晴れてすばらし天気となった。午前9時30分、寄居町運動公園に集まったサイクリストは例年に比べヤングとサイクルスーツを着た人達が多かった。受付後渡邊廣次理事長の挨拶、保泉孝実行担当から競技上の諸注意があり開会式を終了する。

午前10時第一陣(申告時間が1時間以上の者)がスタート、10分後第二陣(申告時間1時間以内)がスタートする。運動公園を出てすぐ登りになり、参加者はそれぞれの申告に合わせたスピードで走る。最初から押していく人もいる。これも計算の上でのことだが、とにかく自分のペースを知っている人が一番になれるのだ。

< 友好団体 >

早い人は30分でゴールに到着したが遅い人は1時間22分もかかった。

ゴールでは牧場牛乳やもつ煮が用意されていて参加者はのんびりと昼の一時を過ごす。昼食後表彰式が行われ、多数の賞品が参加者に手渡された。

◆競技結果◆

順位	氏名	タイム	誤差
1位	小林善一	30'28"	28"
2位	神山昌美	51'15"	1'05"
3位	志賀 寛	47'18"	2'42"
4位	小島俊一	43'05"	2'55"
5位	田村隆次	52'39"	4'21"
6位	斉藤幸雄	39'16"	5'45"
7位	矢作知久	44'22"	6'08"
8位	賀数一步	38'40"	6'20"
9位	吉沢 潤	38'39"	6'21"
10位	川村雄豊	35'47"	6'43"
11位	藤本 泉	47'09"	6'51"
12位	山口達郎	32'39"	7'39"
13位	出浦 薫	1:21'52"	8'08"
14位	松本邦雄	39'29"	10'31"
15位	飯塚啓一	1:12'15"	12'15"

以上15位まで掲載

伝言板

おねがい

みなさんの投稿をおまちしています。ぜひ、協会までお送り下さい。よろしく。

SAITAMA

ヤング・ジェネレーション'87

「今、青春ネットワーク」をテーマに、ヤング・ジェネレーション'87実行委員会は埼玉県ほかの後援により、SAITAMAヤング・ジェネレーション'87を開催することになりました。

この集いは、埼玉県下の青年たちが自らの手で青年の集いを企画、立案し、自らの手で成し遂げていくことにより、青年層の無限の可能性を求めて様々なイベントを行う若者の祭典です。「アマチュアバンド・コンサート」、「郷土芸能」、「模擬店」、「バザー」など、のど自慢、腕自慢を繰り広げます。誰もが参加できる、一人でも参加できる、そんな形のフェスティバルを目指していますので、我と思う方は参加してみたいかがでしょうか。

日時 昭和62年11月23日(祝)

午前9時～午後3時

会場 埼玉県別所沼公園(浦和市)

JR浦和駅からバス10分

JR中浦和駅から徒歩3分

問い合わせ・申込み先

SAITAMAヤング・ジェネ

レーション'87実行委員会

事務局 埼玉県県民部青少年課内

TEL. 0488-24-2111

(内線 2587)

なお、実行委員会構成団体のなかには、埼玉県サイクリング協会も参加しています。(事業部担当、山崎)

## 全国ラリー参加記

第31回全国サイクリングラリー山口県大会が、9月29日～30日にかけて、山口市を中心に開催されました。「自然と歴史・みんなともだち・防長路」をテーマに、北海道から宮崎まで41都道府県の参加者は828人（埼玉15人）、主管の山口県を含めると過去最高の1600余が参加、夏空の下防長路に心地よい汗を流しました。

山口市内にある維新百年記念公園内の県スポーツ文化センターで開かれた開会式では、平井山口県知事が「日頃の健脚ぶりを発揮し、維新のふるさとで友情とふれあいの輪を広げてください。」とあいさつ。表彰式に移りJCA表彰では30、25、20、15回等の多数回参加の表彰があり、埼玉からは川村雄豊氏が10回参加の表彰を受けました。おめでとうございます。山口県協会からは、シルバー賞（70歳以上の参加者が75人）及びファミリー賞（家族参加の13組）の表彰がありました。開会式の後には会場から国道9号線までの約300mを県警音楽隊の先導でパレード、四つのコースに分かれ元気よくペダルをこぎ出しました。

参加者は、ツール・ド・フランス風に上から下までサイクルスーツで固めた本格派から、日除けに編み笠を被った人までスタイルは様々。三世代のファミリー参加やグループおそろいのユニホーム姿も見られました。29日は、1. 秋吉台健脚コ

ース（78.2km）2. 秋吉台一般コース（59.6km）3. 山口観光コース（41.1km）4. 防府コース（61.5km）のコースで楽しみました。参加者が多いため宿は湯田温泉の3旅館に分宿でした。温泉につかり夕食が済んでから合同交歓会が行われました。鏡開きやアトラクション等で盛り上がりました。翌日の閉会式で、大会旗は次期開催県の千葉県代表に伝達され、万歳三唱の後、1. 萩コース、2. 宇部コースに挑戦し、全国ラリー山口県大会は無事終了となりました。

なお、来年の大会は、8月21日～22日にかけて行われ、木更津をスタートし房総半島の突端、白浜までのコースを予定しているとのことです。

常任理事 近藤 繁男



<インフォメーション>

◎市民サイクリング開催

浦和市サイクリング連盟が主管するサイクリングが下記の通り開催されます。市民以外でも参加できますので、お誘い合わせの上おでかけ下さい。

期日 10月10日(日)

集合時間 8:30 浦和駒場運動公園

解散 13:00 大崎公園(グリーンハ  
ーニー会場)

◎チャレンジサイクリング実施

浦和CC恒例のチャレンジサイクリング(浦和→南郷:230km)が去る9月14~15日行われた。浦和CC15名が参加、ストレート班に5名(渡邊廣次・山崎辰雄・田口安男・宮林健二郎・関口貴子)がチャレンジした。午前6:20南郷観光企画課職員の見送りを受け出発、20:15無事浦和市役所に到着した。市サービス課職員から歓迎の花束を受け感激もひとしおであった。

◎渡邊理事長、委員に委嘱される

JCAの会員拡大に関する調査研究委員会(委員長佐近光三)が9月30日開催された。

委員会はJCA理事3名・全国サイクリング関係者14名・学識者4名の計21名で構成され、3月末日までに答申書をJCA会長に提出する。

【事務局だより】

□事務局要員は次の方々です

10/3近藤 10/17渡邊 11/7川村  
11/21山崎

□事務局員は10月から当分の間、北村明子さん1人の勤務となります。

△編集後記△

□協会事業が8・9月と実施されたが参加者が少なかったのが残念でならない。いずれも県北で行われたせいかもしれないが、主管クラブとしては精一杯努力しているのだから、自分達が企画する立場になって臨んでもらいたいものだ。「みんなの協会づくり」を目指してこれからも皆さんの協力をお願いしたい。

□近ごろ、挨拶・御礼・労いの言葉を忘れた人が多く見受けられる。受験戦争・親子の断絶等が、その要因と考えられる。強要するつもりは毛頭ないが、たった一言が人とのコミュニケーションを結ぶ大事な架け橋となる事を忘れてはならない。

